

《各学年の特徴》

- 3年 小金井市について、様々な情報活用して調べたり、まとめたりして、自分の考えを発表することができる。
- 4年 「都道府県」や「福祉体験」等をテーマに、一人一人が調べ学習を行い、調べてまとめたことや自分の考えを伝えることができる。
- 5年 社会の食糧生産の学習を通して、自分たちで課題を設定し、すすんで取り組むことができる。
- 6年 活動のねらいを捉え、自身の個性に合った課題を設定し、活動を進めることができる。

育てたい力（課題）

- 3年 体験的な活動を通して、自ら学び方を考え判断できる力。
- 4年 身近なことから課題を見付け、解決するための方法や必要な情報を収集し、発表する力。
- 5年 生活の中から問いを見い出す力。その課題解決に取り組む時、多くの情報から必要なものを精選し、相手に伝わりやすい発表ができるようにまとめる力。
- 6年 自ら課題を見付け、友達や地域の人々と積極的に関わり、必要な情報を収集・選択し、適切な方法でまとめ、表現する力。

☆授業改善の具体策☆

- ・地域人材の活用 ・学年合同での指導 ・他教科との合科的指導
- ・言語による分析、表現 ・ICT機器の活用 ・ポスターセッション
- ・既習事項の応用、活用 ・ホワイトボードの活用

《知識及び技能》

- 3年 地域人材を活用したり、体験的活動を行ったりする。また、ICT機器を適切に活用する技能を高めることで、学習への理解を深める。
- 4年 地域人材を活用し、体験的な活動を通して学習したことの理解を深める。
- 5年 地域人材を活用し、体験的な活動を通して課題解決していく。
- 6年 地域人材を活用し、体験的な活動を通して課題解決していく。

《思考力・判断力・表現力等》

- 3年 調べたことを、ICT機器等を活用し、自分たちで作成した資料を使いながら発表する。
- 4年 調べたことの中から、課題に合った情報を選択し、まとめたものをICT機器や思考ツール等を活用して、発表する。
- 5年 調べたことをポスターやICT機器を活用してまとめ、ポスターセッションやプレゼンテーションの形式で、他学年に発表する。
- 6年 ICT機器を活用し、課題解決に必要な情報を収集させ、効果的な発表の方法を選択して表現させる。

《学びに向かう力》

- 3年 社会や理科など、他教科と横断的に学習をしていく。
- 4年 他教科と横断した指導を行い、学習したことを実生活に生かしていく。
- 5年 他教科と横断的に学習し、自分自身の生活をより良いものにしようとする態度を育てる。
- 6年 児童の実態や地域の様子を踏まえた課題設定を行う。